

「自動車全体視点から技術を考える目」を養う

# 自動車工学 基礎講座 2022

オンライン開催

受講料無料

※「自動車工学基礎講座」は、  
(公財)自動車技術会の登録商標です。

講座の  
ねらい

“期待される技術人材”をめざして

- 自動車技術を基礎的かつ体系的に学び、自動車全体視点から技術を考える目を養う。
- 能力向上に向けた自己啓発の重要性を再認識する。
- 人／情報のネットワークづくりの場として活用することで、自己の視野を広げる。

配信期間

2022年11月28日[月] ▶ 12月23日[金]

講座  
概要

- **オンデマンド方式**（配信期間中は繰り返し視聴できます。）
- 自動車技術者の継続的な能力開発に役立つ全34講座を学べます。（カリキュラムの詳細はウラ面を参照）
- マツダ㈱と地域サプライヤー企業の技術者が同じ場で学び相互研鑽に役立てます。
- 申込受付後、開講日までに受講用IDをご案内します。

講座期間中に、同時開催！クルマづくりのプロによる特別講演

12月8日[木] 10:00-11:30（15分程度のQ&Aを含む。）

- ライブ配信
- 講座受講者に、聴講用URLをご案内します。



「「自然体」～人を中心としたMX-30の開発～」

講演概要

Mazda MX-30は、全くの白紙からこれまでの常識に捉われない新しい価値創造に挑戦したモデルであり、同時にカーボンニュートラル時代におけるマツダの電動化戦略のリードも担っている。お客さまに自然体でより自分らしく過ごして頂く空間の提供を実現した、Mazda MX-30の商品コンセプトや特徴と、マツダのクルマづくりへのこだわり、商品に織り込んだ技術の特徴を紹介説明する。



マツダ株式会社  
商品本部 主査  
上藤 和佳子氏

定員 100名

※マツダ㈱からの参加者はこれに含まません

申込期日 2022年11月18日[金]

※定員になり次第締切

受講対象

広島県内に本社または生産拠点、  
研究開発拠点を置く自動車関連企業、  
公設試の技術者

申込方法

カーテクノロジー革新センターのHPより申込みください。  
(マツダ従業員は別手続きです。)

※カリキュラムは裏面をご覧ください。

# 自動車工学基礎講座2022 カリキュラム

オンデマンド受講方式とし、配信期間中であればいつでも受講できます。

※カリキュラムは都合により変更となる可能性があります。

●受講可

	科 目	講義時間(分)	受 講 対 象	
			サプライヤ企業	マツダ(株)
基本パッケージ① (自動車全体システム関連)	自動車と技術者倫理	60	●	●
	自動車技術の標準化	60		
	認証・法規全般	60		
	環境・リサイクル概論	60		
	情報セキュリティ	60		
	生産技術概要	60		
	衝突安全	60		
	商品企画・車両計画	75		
基本パッケージ② (自動車要素技術関連)	車体設計	45	●	●
	サスペンション	60		
	エンジン概論	40		
	動力伝達装置	60		
	走行性能	60		
	運動力学	120		
	制動性能	120		
	予防安全システムとセンシング技術	60		
	専門パッケージ① (生産・材料系)	材料と加工法①		
材料と加工法②		60		
CAD/CAM/CAEを用いた加工工程①		60		
CAD/CAM/CAEを用いた加工工程②		60		
専門パッケージ② (車両・人間工学系)	ドライバ-自動車系	60	●	選択
	人間工学概論	60		
	生体計測1	60		
	生体計測2	60		
専門パッケージ③ (燃焼系)	ガソリン機関	50	●	選択
	ディーゼル機関	30		
	燃焼と排気	45		
	新燃料・新方式原動機	45		
専門パッケージ④ (CASE/MBD、ほか)	電動車のシステムと要素技術(ひろしま産業振興機構eラーニング)	—	●	選択
	CASE技術概論	60		
	システムズエンジニアリング概論	120		
	制御工学	60		
	MBD	60		
	振動騒音	60		

配信日程	11/28	29	30	12/1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23						
	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金						
	基本パッケージ①																															
							基本パッケージ②																									
																			専門パッケージ①													
																		専門パッケージ②														
																		専門パッケージ③														
																		専門パッケージ④														

特別講演(「自然体」~人を中心としたMX-30の開発~)

